

(別添3)

【岸和田市】

校務DX計画

市教育委員会では、「GIGAスクール構想のもとでの校務DX化チェックリスト」の結果を踏まえ、ICTを活用した校務の見直し・DX化に取り組んでいるところである。

1. 統合型校務支援システムの活用

令和4年度に統合型校務支援システムを導入し、成績処理や公簿作成等の校務処理の効率化・電子化を推進。現在はオンプレミス環境で利用。今後、クラウド環境での利用等も含め、次回更新までに検討を行う。

2. 学校・保護者間の連絡ツールの導入による業務負担の軽減

令和6年度に保護者連絡ツールを導入。本サービスを用い、保護者からの出欠連絡や学校からのお知らせ配信を行うことで、学校の電話対応等の業務改善・保護者の負担軽減を推進。また、併せて、導入済の統合型校務支援システムとの連携を行うことで、同システムへの出欠情報の手入力作業軽減を図った。

3. デジタル採点システムの導入による働き方改革の推進

紙媒体で行っている定期テスト等の採点作業について、答案用紙のスキャンデータをシステムに取り込みパソコン上で採点を行うことで、採点時間を削減につなげ、教職員の事務作業軽減を図る。(令和7年度以降に導入予定。)